

参考様式

建築物エネルギー消費性能基準への適合に係る軽微な変更説明書 (住宅・仕様基準)

(第一面)

年 月 日

一般財団法人 ふくしま建築住宅センター 様

申請者氏名

申請に係る住宅の建築物エネルギー消費性能基準への適合について、建築基準法施行規則第3条の2に該当する軽微な変更がありましたので、変更の内容を報告します。

(1) 住宅の名称	
(2) 住宅の所在地	
(3) 確認済証交付年月日・番号	令和 年 月 日 第 号
(4) 軽微な変更の内容	
1 省エネ性能等を <input type="checkbox"/> 向上させる変更、または同一の性能であることが明らかな変更 <input checked="" type="checkbox"/> 低下させる変更	
2 変更概要 <input checked="" type="checkbox"/> 外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更→(第二面)に記載 <input checked="" type="checkbox"/> 一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更 →(第三面)に記載	
(5) 備考	
誘導仕様基準→仕様基準へ変更	
(注意) 1. この説明書は、「住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次エネルギー消費量に関する基準（以下「仕様基準」という。）」を用いた住宅の完了検査申請の際に、申請に係る住宅に軽微な変更があった場合に、完了検査申請書の第三面の別紙として添付してください。 2. (4) 変更の内容において、「外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更」にチェックした場合には第二面に、「一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更」にチェックした場合は第三面に必要事項を記入した上で、変更内容を説明するための図書を添付してください。 3. 仕様基準に定める仕様に該当しない変更を行う場合、別途所管行政庁あるいは登録省エネ適合性判定機関による省エネ適合性判定が必要となりますのでご注意ください。	受付欄

(第二面)

【外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更】

<p>・変更内容は、□チェックに該当する事項となる</p>	
<input type="checkbox"/>	断熱構造とする部分の変更
<input checked="" type="checkbox"/>	外皮の断熱性能等の変更
<input checked="" type="checkbox"/>	開口部の断熱性能等の変更
<input type="checkbox"/>	その他 ()
<p>・上記□チェックについて具体的な変更の記載欄</p>	
<p>誘導仕様基準→仕様基準へ変更 詳細は別添の図書参照</p>	
<p>・添付図書等</p>	<p>上記のような全面的な変更の場合は、 変更した図書名をできるだけ具体的に ご記入ください</p>
<p>・仕様表、矩計図 ・各種カタログ等の資料</p>	
<p>(注意) 変更内容は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした事項については、具体的な変更内容を記載した上で、変更内容を示す図書を添付してください。</p>	

(第二面)

一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更

・変更内容は、 <input type="checkbox"/> チェックに該当する事項となる	
<input checked="" type="checkbox"/> 暖房設備 変更内容記入欄	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 誘導仕様基準→仕様基準へ変更 詳細は別添の図書参照 </div>
<input checked="" type="checkbox"/> 冷房設備 変更内容記入欄	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 同上 </div>
<input checked="" type="checkbox"/> 全般換気設備 変更内容記入欄	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 同上 </div>
<input checked="" type="checkbox"/> 照明設備 変更内容記入欄	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 同上 </div>
<input checked="" type="checkbox"/> 給湯設備 変更内容記入欄	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 同上 </div>
・添付図書等	
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> 設備機器表 各種カタログ等の資料 </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> 上記のような全面的な変更の場合は、 変更した図書名をできるだけ具体的に ご記入ください </div> </div> </div>	
(注意) 変更となる設備は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした設備については、変更内容記入欄に概要を、第三面別紙に必要事項を記入した上で、変更内容を示す図書を添付してください。	

※本ページをコピーしてご利用ください。 外皮 **等級4** + 一次エネ **等級4** 相当

(住宅・仕様基準) 記載例②

省エネ基準適合 チェックリスト

作成者: 記入日: 年 月 日

物件名:

地域の区分 ※P.26～27

☐ 4地域 ☐ 5～7地域

建設地: 都 道 市 区 町 村

建設地は、都道府県名及び市区町村名を記入してください。

1 断熱材の熱抵抗R ※P.8～13

断熱する部位と採用する断熱工法によって基準値が異なります。
断熱する部位とその部位の断熱工法をチェッし、「断熱材の製品名と厚さ」及び「熱抵抗R」を記入のうえ、基準適合を確認してください。
1つの部位で複数の断熱工法を採用する場合は、それぞれの工法ごとに基準値を満たす必要があります。
1つの部位に複数の仕様が記載されている場合は、性能が低い仕様（熱抵抗Rが小さい方）について記入してください。
該当する部位がない場合は、「該当部位なし」にチェックをしてください。

部位	断熱工法の見当	断熱材の製品名と厚さ	熱抵抗R [m ² ・K/W]	適合確認
屋根	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧4.6 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧4.6 <input type="checkbox"/> 外 装: R≧4.0	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
天井	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧4.0 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧4.0 <input type="checkbox"/> 外 装: R≧4.0	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
壁	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧2.2 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧2.3 <input type="checkbox"/> 外 装: R≧1.7	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
床 (外気に接する部分)	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧3.3 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧3.1 <input type="checkbox"/> 外 装: R≧2.5	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
床 (その他の部分)	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧2.2 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧2.0	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
土間床等の外周部分の基礎壁 (外気に接する部分)※	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧1.7 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧1.7 <input type="checkbox"/> 外 装: R≧1.7	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
土間床等の外周部分の基礎壁 (その他の部分)※	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧0.5 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧0.5	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適

※玄関、勝手口等の土間床部分の断熱を省略する場合には、当該部分を除く基礎壁について確認してください。

6 建築省エネ法 木造戸建住宅の仕様基準ガイドブック 省エネ基準 4～7地域版

2 開口部(窓、ドア)の熱貫流率Uと日射遮蔽対策 ※P.14～15

部位	基準値	製品名	窓のU値 U (W/m ² ・K)	窓の日射取得率 η (%)	適合確認
					適合 不適
窓	4地域 U≦3.5	製品名 (又は建具とガラスの種類)	U	η (—)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	* ※別紙の表の 数字が ある所に 照らする窓	製品名 (又は建具とガラスの種類) ※別紙参照	U		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	5~7地域 U≦4.7	製品名 (又は建具とガラスの種類)	U	η	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	※別紙の表の 数字が ない所に 照らする窓 η≦0.59	製品名 (又は建具とガラスの種類)	U		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
ドア	4地域 U≦3.5 5~7地域 U≦4.7	製品名 (又は枠と戸の種類)	U		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

3 設備機器の仕様 ※P.16～17

△下記に記載のない設備機器(床暖房など)を設置する場合、このチェックリストは使用できません。
この場合、省エネルギー消費計算プログラムにより設置の適否を確認してください。(省エネ適合性判定)
○暖房設備は、暖房する範囲を選択したのち、各々についていずれかをチェックしてください。
○暖房設備を設置しない場合は、「設置しない」にチェックをしてください。

☐ 住戸全体を暖房 → ☐ ダクト式セントラル空調機、ヒートポンプを熱源とするもの

☐ 居室のみを暖房 → ☐ パネルラジエーターで以下のいずれかを熱源とし、かつ配管に断熱被覆があるもの

①～③のいずれかを適当に選択

① 石油ファンヒーター(床暖房)【エコフィール】のモード熱効率83.0%以上(4地域)、87.8%以上(5～7地域)のもの

② ガスファンヒーター(床暖房)【エコジョーズ】のモード熱効率78.9%以上(4地域)、82.5%以上(5～7地域)のもの

③ 電気ヒートポンプ式床暖房(エコジョーズ)【エコジョーズ】のモード熱効率83.7%以上(4地域)、78.2%以上(5～7地域)のもの

④ ルームエアコン(床暖房)で、エネルギー消費効率の区分が(イ)又は(ロ)のもの

⑤ FF暖房機の熱効率85.0%以上のもの(4地域に限る)

冷房 → ☐ ルームエアコン(冷房)で、エネルギー消費効率の区分が(イ)又は(ロ)のもの

☐ 設置しない

換気設備 ☐ ダクト式第一種換気設備(熱交換なし)で、ダクト内径が75mm以上、かつDCモーター(直流)のもの
☐ ダクト式第二種又は第三種換気設備で、ダクト内径が75mm以上のもの
☐ 壁付け式第二種又は第三種換気設備のもの

給湯設備 ☐ 石油ファンヒーター給湯機【エコフィール】のモード熱効率81.3%以上(4地域)、77.8%以上(5～7地域)のもの
☐ ガスファンヒーター給湯機【エコジョーズ】のモード熱効率83.7%以上(4地域)、78.2%以上(5～7地域)のもの
☐ 電気ヒートポンプ給湯機【エコキュート】のJIS効率2.9以上(4地域のみ、5～7地域は問わず)のもの

照明設備 ☐ 非居室の全ての照明に、LED又は蛍光灯を設置している(=非居室に白熱灯はこれ以下の性能の照明を採用しないこと)

省エネ基準への適合確認のプロセス

断熱材の熱抵抗R、開口部(窓、ドア)の熱貫流率Uと日射遮蔽対策、設備機器の仕様

確認する地域の区分の基準にすべて「適合」又は「該当部位なし」を選択 → 省エネ基準に「適合」になります。

省エネ基準適合 ☐ 適合 ☐ 不適

建築省エネ法 木造戸建住宅の仕様基準ガイドブック 省エネ基準 4～7地域版

7

誘導仕様基準から仕様基準へ変更は性能の低下となる

※本ページをコピーしてご利用ください。 外皮 **等級5** + 一次エネ **等級6** 相当

誘導基準適合 チェックリスト

作成者: 記入日: 年 月 日

物件名:

地域の区分 ※P.26～27

☐ 4地域 ☐ 5～7地域

建設地: 都 道 市 区 町 村

建設地は、都道府県名及び市区町村名を記入してください。

1 断熱材の熱抵抗R ※P.8～13

断熱する部位と採用する断熱工法によって基準値が異なります。
断熱する部位とその部位の断熱工法をチェッし、「断熱材の製品名と厚さ」及び「熱抵抗R」を記入のうえ、基準適合を確認してください。
1つの部位で複数の断熱工法を採用する場合は、それぞれの工法ごとに基準値を満たす必要があります。
1つの部位に複数の仕様が記載されている場合は、性能が低い仕様（熱抵抗Rが小さい方）について記入してください。
該当する部位がない場合は、「該当部位なし」にチェックをしてください。

部位	断熱工法の見当	断熱材の製品名と厚さ	熱抵抗R [m ² ・K/W]	適合確認
屋根	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧5.7 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧5.7 <input type="checkbox"/> 外 装: R≧4.8	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
天井	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧4.4 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧4.4 <input type="checkbox"/> 外 装: R≧4.8	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
壁	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧2.7 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧2.7 <input type="checkbox"/> 外 装: R≧2.3	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
床 (外気に接する部分)	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧3.4 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧3.4 <input type="checkbox"/> 外 装: R≧3.1	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
床 (その他の部分)	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧2.2 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧2.2	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
土間床等の外周部分の基礎壁 (外気に接する部分)※	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧1.7 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧1.7 <input type="checkbox"/> 外 装: R≧1.7	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適
土間床等の外周部分の基礎壁 (その他の部分)※	<input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧0.7 <input type="checkbox"/> 軸組充填: R≧0.7	製品名 (又は断熱材の種類) 厚さ	R	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適

※玄関、勝手口等の土間床部分の断熱を省略する場合には、当該部分を除く基礎壁について確認してください。

6 建築省エネ法 木造戸建住宅の仕様基準ガイドブック 誘導基準 4～7地域版

2 開口部(窓、ドア)の熱貫流率Uと日射遮蔽対策 ※P.14～15

部位	基準値	製品名	窓 U (W/m ² ・K) U (W/m ² ・K)	日射遮蔽率 η (%)	適合確認 適合 適合 適合 適合
4 地域		製品名 (又は建具とガラスの種類)	U		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
基準		製品名 (又は建具とガラスの種類) ※別紙参照	U		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
		製品名 (又は建具とガラスの種類)	U	η	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
4 地域 U ≤ 2.3 5~7 地域 U ≤ 2.3		製品名 (又は建具とガラスの種類)	U		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

3 設備機器の仕様 ※P.16～17

△下記に記載のない設備機器(床暖房など)を設置する場合、このチェックリストは使用できません。
この場合、省エネルギー消費計算プログラムにより設置の適否を確認してください。(省エネ適合性判定)
○暖房設備は、暖房する範囲を選択したのち、各々についていずれかをチェックしてください。
○暖房設備を設置しない場合は、「設置しない」にチェックをしてください。

☐ 住戸全体を暖房 → ☐ ダクト式セントラル空調機、ヒートポンプを熱源とするもの

☐ 居室のみを暖房 → ☐ パネルラジエーターで以下のいずれかを熱源とし、かつ配管に断熱被覆があるもの

①～③のいずれかを適当に選択

① 石油ファンヒーター(床暖房)【エコフィール】のモード熱効率83.0%以上(4地域)、87.8%以上(5～7地域)のもの

② ガスファンヒーター(床暖房)【エコジョーズ】のモード熱効率78.9%以上(4地域)、82.5%以上(5～7地域)のもの

③ 電気ヒートポンプ式床暖房(エコジョーズ)【エコジョーズ】のモード熱効率83.7%以上(4地域)、78.2%以上(5～7地域)のもの

④ ルームエアコン(床暖房)で、エネルギー消費効率の区分が(イ)又は(ロ)のもの

⑤ FF暖房機の熱効率85.0%以上のもの(4地域に限る)

冷房 → ☐ ルームエアコン(冷房)で、エネルギー消費効率の区分が(イ)又は(ロ)のもの

☐ 設置しない

換気設備 ☐ ダクト式第一種換気設備(熱交換なし)で、ダクト内径が75mm以上、かつDCモーター(直流)のもの
☐ 採用しない
☐ ダクト式第二種又は第三種換気設備で、ダクト内径が75mm以上のもの
☐ 壁付け式第二種又は第三種換気設備のもの

給湯設備 ☐ 石油ファンヒーター給湯機【エコフィール】のモード熱効率81.3%以上(4地域)、77.8%以上(5～7地域)のもの
☐ ガスファンヒーター給湯機【エコジョーズ】のモード熱効率83.7%以上(4地域)、78.2%以上(5～7地域)のもの
☐ 電気ヒートポンプ給湯機【エコキュート】のJIS効率2.9以上(4地域のみ、5～7地域は問わず)のもの

照明設備 ☐ 全ての照明設備がLEDである

誘導基準への適合確認のプロセス

断熱材の熱抵抗R、開口部(窓、ドア)の熱貫流率Uと日射遮蔽対策、設備機器の仕様

確認する地域の区分の基準にすべて「適合」又は「該当部位なし」を選択 → 誘導基準に「適合」になります。

誘導基準適合 ☐ 適合 ☐ 不適

建築省エネ法 木造戸建住宅の仕様基準ガイドブック 誘導基準 4～7地域版

7